

令和4年度、退院調整担当者会主催研修会実施結果報告 開催方法:ハイブリッド方式 (延べ参加者数:371名)

一医療・介護合同研修会一		目標「医療・介護関係者等で平時から地域連携の仕組みが出来る」						
一それぞれの視点を活かして一				統括:小林義尚・オンライン担当:平野一彦・佐藤一志				
	テーマ	実施方法及び内容	講師及び役割	開催日程	担当	協力者	担当グループ	参加者数
1	ライフステージを通した不登校・ひきこもり・発達障害・精神障害者等の理解と心理的、社会的支援について	講演会:事例から学ぶこと	聖隷クリストファー大学社会福祉学部 大場義貴 教授 司会:田口	9月15日(木) 18時30分～20時	田口		小林義尚 中沼清美 柳生逸子	58名
2	「PICS:集中治療後症候群について」	講演会:退院後も続く、症状の理解と支援方法について	①隅田医師②豊川市民病院PICS対策チーム(栄養・看護・リハ・心理) 司会:中沼	10月19日(水) 19時～20時	中沼		小林義尚 田口貴史 柳生逸子	52名
3	「自然災害への備えについて考える」	災害時個別支援計画の策定について ①豊川市が進めるモデル事業とは ②計画作成者の立場から現状報告 ③計画作成者に実施したアンケート調査から ④福祉避難所設営訓練の結果報告	①②福祉部 ③林朝子・牧野俊樹 ④田口貴史 司会:小林美	11月25日(金) 18時～19時	田口	福祉部 森係長 加藤補佐	牧野俊樹 ◎林朝子 小林美奈子 椎名知づる 林俊依	55名
4	地域で働く多職種でACPを共有するために	①人生の最終段階にあり、心肺蘇生を望まない心肺停止傷病者への救急隊の基本的な活動ガイドラインについて ②市内の救急搬送患者の病態について ③在宅・施設での看取りの現状について、事前アンケート結果・パネルディスカッション	①消防救急隊 ②市民病院救急部門 ③施設部会・訪問看護等、関係多職種 司会:小林義	12月8日(木) 18時30分～19時30分	柳生	救急隊 足立氏 豊川市民病院救急 藤井氏	◎志田昌代 豊田剛史 星野功子 伊藤智恵	66名
5	事例検討会 一認知症疑いの母と高次機能障害のある息子への重層的支援について一	地域にある対応困難な事例について考える。 ①ミニ講座:障害者手帳の申請とメリット ②グループワーク:親子ともに支援が必要な事例について	ミニ講座 武藤 司会:濱崎	2月8日(水) 18時30分～19時30分	柳生		福尾枝里子 鈴木幸子 ◎武藤徹 濱崎のぞみ 三浦友子	72名
6	病院と地域との連携に関するツールについて	①事前アンケートから連携に関する課題提議 ②「在宅人工呼吸療法を行う患者・家族の方へ」のパンフレットを使用した家族指導の事例から報告 ③介護・医療における地域連携フロー図(急性期・回復期・療養)を作成し、連携の強化と周知を図る。	①人工呼吸器事例:若菜 ②急性期フロー:木佐貴 ③回復期フロー:梶田 ④慢性期フロー:小山 全体について:松本 ⑤アンケートから:松本・藤原・若菜 司会:大谷・まとめ:中沼	2月24日(金) 18時～19時	中沼	東部地域包括支援センター 藤原氏 穂の国訪問看護ステーション担当者	◎若菜かおる 木佐貴麻紀子 梶田千明 松本悦子 大谷理恵子 小山美江	68名